

第1回中心市街地市民意見聴取会 アンケート集計結果

1. 調査方法

(1) 調査対象

・第1回中心市街地市民意見聴取会に参加された方 128人

(2) 回収方法

・第1回中心市街地市民意見聴取会の終了後、回収箱を設置して回収した。

(3) 回答総数 84人

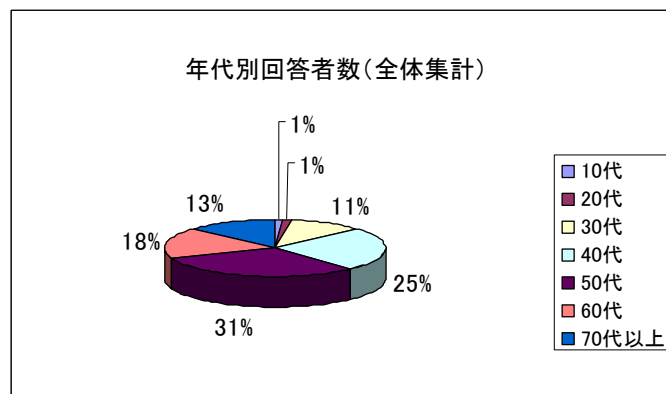
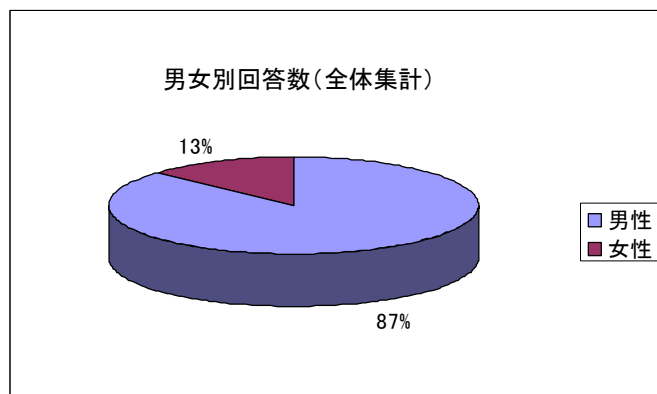
2. 設問に対する集計結果

(1) 設問1 あなたの性別は、①男性、②女性

・①男性 73人(87%)、②女性 11人(13%)

(2) 設問2 あなたの年齢は、①10代、②20代、③30代、④40代、⑤50代、⑥60代、⑦70代以上

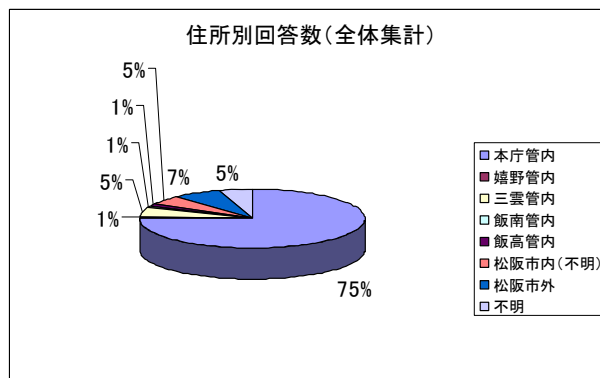
区分	全 体		
	男性	女性	計
10代	0	1	1
20代	0	1	1
30代	8	1	9
40代	17	4	21
50代	23	3	26
60代	15	0	15
70代以上	10	0	11
計	73	11	84



(3)設問3 あなたのお住まいは、①松阪市（町）、②その他（ ）

■お住まい別回答数一覧表

管内別	男性	女性	計
本庁管内 (中心市街地)	54 (23)	9 (4)	63 (27)
嬉野管内	1	0	1
三雲管内	3	1	4
飯南管内	1	0	1
飯高管内	1	0	1
松阪市内（管内不明）	3	1	4
松阪市内 小計	63	11	74
松阪市外（無回答含む）	10	0	10
計	73	11	84

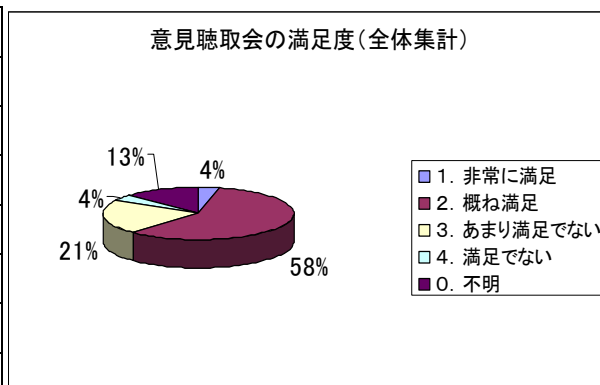


(4)設問4 本日の意見聴取会はどうでしたか。

- ①非常に満足、②概ね満足、③あまり満足できない、④満足できない

■意見聴取会の満足度

満足度	全体		
	男性	女性	計
① 非常に満足	3	0	3
② 概ね満足	43	6	49
③ あまり満足できない	15	3	18
④ 満足できない	2	1	3
無回答	10	1	11
計	73	11	84

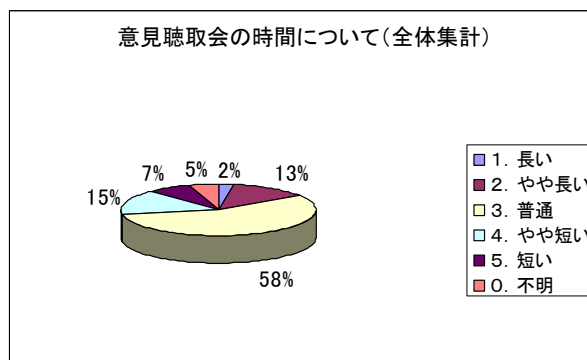


(5)設問5 本日の意見聴取会の時間はどうでしたか。

- ①長い、②やや長い、③普通、④やや短い、⑤短い

■意見聴取会の時間について

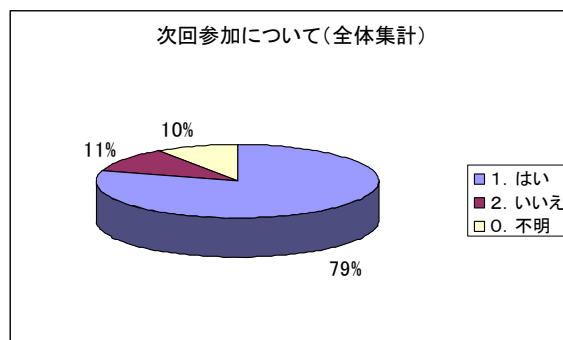
時間	全体		
	男性	女性	計
① 長い	2	0	2
② やや長い	8	3	11
③ 普通	44	4	48
④ やや短い	9	4	13
⑤ 短い	6	0	6
無回答	4	0	4
計	73	11	84



(6)設問6 次回の意見聴取会には参加されますか。 ①はい ②いいえ

■次回の意見聴取会の参加意思

次回参加意志	全体		
	男性	女性	計
①はい 参加する	60	7	67
②いいえ 参加しない	8	1	9
無回答	5	3	8
計	73	11	84



3. アンケート等の自由意見について

第1回意見聴取会で発言またはアンケートで回答をいただいたご意見、書面により提出いただいたご意見を下記項目に分類整理しました。

■意見聴取会でのご意見 (24名)

■意見聴取会アンケートにより回答いただいたご意見 (48通)

■書面で提出いただいたご意見 (4通)

分類	細分類
1. 松阪市に対する意見・要望	①松阪のまちづくりに対すること
	②松阪駅周辺整備に対すること
	③意見聴取会など検討会に対すること
	④市政に関すること
	⑤その他意見
2. 中心市街地に関する意見・要望	⑥中心市街地の整備に対すること
	⑦商店街の現状に対すること
	⑧その他意見
3. 松阪駅周辺に関する意見・要望	⑨松阪駅周辺整備に対すること
	⑩松阪駅周辺の現状に対すること
	⑪駅西再開発に対すること
	⑫その他意見
4. 市民意見聴取会に関する意見・要望	⑬意見聴取会の進め方に対すること
	⑭意見聴取会の日程や時間に対すること
	⑮その他意見
5. 次回市民意見聴取会に関する意見・要望	⑯次回意見聴取会の進め方に対すること

(1) 松阪市に対する意見・要望など

①松阪のまちづくりに対すること

- ・安心して住めるまち、松阪に訪れた人が楽しめるまちにしていきたい。
- ・市長が言われた「魅力ある田舎町」を目指していくべきであると考えます。
- ・なぜ、松阪の中心がなぜ松阪駅なのか？そのコンセプトというかその意義についてお聞かせいただきたいと思います。
- ・松阪全体を考えた場合、松阪駅周辺だけでもいいのか？他の地域はどうするのか考えないといけないと思います？
- ・全体を考えた中で駅前の開発と他の地域との繋がり。これは、松阪をどういうふうにするのか？観光都市にしたいのか、商業都市にしたいのか、そのコンセプトを聞かせていただきたい。
- ・松阪には文化や歴史があり、交通の便もよく、人が集まる「魅力あるまち」にしていきたい。
- ・この市街地がどんな役割をするのか。市街地整備や活性化を考える前に、市街地の活性化の目的は何であるかを考えることが大事ではないかと思います。
- ・住んでいる人だけが良かったというのではなく、他の地区からどれだけの人を呼べるのが大事であると思う？
- ・他の地域でどれだけの役割を松阪（中心市街地）が発揮できるのか？
- ・中心市街地の狙いや目的をどのようにもつのか？これを皆さんでコンセンサスを得ることが重要であると思います。
- ・今の市役所を新築移転した上で、市役所跡は観光施設や医療施設の駐車場などに活用してはどうか。
- ・接待の心やおもてなしの心などにもっと取り組んでいき、本当に松阪に足りないものは何なのか？駅前が何の役割をはたすべきなのか？を考えていくべき。
- ・松阪のまちには、おもてなしの心が大事であり、市の方で、何が足りないのか、何が不足しているのか。この部分を検証して取り組んでいただきたいと思います。
- ・みんなで考えて楽しい街をみんなで手をかけてつくっていきたいと考えます。
- ・松阪には祇園祭等の駅前を中心として人がたくさん集まるイベントがある。それに付随して他にも駅前に人が集まりたくなる、行くと楽しい、買い物や食事もできる、イベントもあるなど相乗効果が出るまちづくりをしていくことが大事だと思います。
- ・市役所を駅西地区に新しく建設すれば良いと思う。すぐではなくて20年後などでも良いので、計画を立ててつくっていけば良いと思う。
- ・お年寄りが安心して生活ができるように直すのも1つではないか？
- ・松阪のまちづくりには、コンパクトシティの考え方を導入してはどうか。
- ・人にやさしいまちになっていない。やさしいまちになれば人は集まる。本当に人に集まってほしいなら、そういったことをきちんとしないといけないと思う。
- ・特別に何かを創るのではなく、今あるもので創っていけば良いと思う。
- ・例えば、道路を一方通行にして歩きやすくする。車道だけではなく歩道を作ったりするなど人に優しいものをつくっていくべき。

- ・いろいろ意見はでていますが、私たちが子供たちに自信を持って譲れる街を、住む町をつくっていかないといけないと思う。
- ・高校や大学に出ている子供たちを呼び戻して、また孫たちもこの町に住めるようにし、人口を増やしていくべき。
- ・市民が積極的に、中心市街地を活性化するためにはどうしたらよいかを考える必要があると考える。
- ・せっかく松阪牛という存在があるのだから、その魅力を最大限に生かしてもらいたいと思います。
- ・郊外に大きな店舗がたくさんできていますが、若い世代であっても将来年老いていくので、歩いて買い物のできるまちづくりを考えないといけないと思います。郊外の店もいつまでもある物でもないように思われますので、そのようになった時に考えるのではなく、今からでも考えておかなければならないのではないのでしょうか。
- ・みんなの生活が少しでも良くなるように。（良くて悪くても）自分たちの住んでいるところだけが良くなるのではなく、みんなの住んでいるところが良くなることではないか。
- ・早めにまちづくりの方向性を決めて欲しい。
- ・寺院を観光資源として利用出来ないか。
- ・松阪が好きでずっと住んでいます。基本的に松阪駅を中心としたまちづくりには賛成です。具体策は特に今は持っていません。人が集まる物を作って欲しい。必ずしも公的なものでなくてもいいけど、例えばイオングループなど完全な民間な物はやめて欲しい。
- ・中心市街地の概念（国の補助対策）でなく、中心市街地は市民が共有する概念であるべきではないか。
- ・なぜ中心市街地活性化なのか、その必要性は。
- ・中心市街地の二極化、松阪駅前に加えて近鉄伊勢中川駅前も副都心として考えていくことも検討お願いします。
- ・松阪駅を中心にまちづくりを考える機会、松阪駅を中心に、駅東・西に偏らないように考えてほしい。
- ・松阪駅前に商業施設が必要だが、既存の歴史的まちなみを活かした町づくりが大切だと思う。
- ・コンセプトは「歴史のまち まつさか」、史跡寺整備→商業施設整備（観光客対応、地元住民対応）→活性化重視の流れで考えてください。
- ・やはり人が集まる、つどう、楽しむ中心街にしてほしい。
- ・市街地の開発は必要であると思います。
- ・「魅力がある人にやさしい松阪」このまちづくりをお願いします。
- ・市民の意識向上のため、「魅力あるまち」とは何か？何が魅力か？をしっかりと一人一人が考えるべきである。
- ・観光で活性化するのは難しいですが、しっかりと面的な整備をすべきであり、松阪全体又は南伊勢を考えたエリア、全てのトータルとして考えていくべきです。
- ・松阪のまちづくりが大事であり、まちづくりのハードだけでなく、ソフトも産業も先進的な工業観光もありえると思います。

- ・4町1市の本来の交流、情報共有により、松阪市のパワーアップが必要であると思います。
- ・おもてなしの気持ちを持つ。ソフト対策に力を入れる。
- ・安心して楽しめる街づくりをお願いします。
- ・路面電車を街に入れ、車をシャットアウトして歩いて食事や買い物をしてもらえる街にしてはどうか。
- ・街中がテーマパークのようなおもてなしのスタッフが多い街にする。街の顔は駅前であってほしいです。
- ・松阪市の中心市街地活性化の為、どのような事業が低予算でかつ最大の結果を出せるか検討して欲しい。
- ・まず、人づくり、意識の高揚をして下さい。
- ・市民、観光客が楽しんでもらえる中心地となるよう、意見を集約してください。
- ・安全安心面を考えて、歩道の拡幅や自転車道のためのカラー舗装などを整備してはどうか。
- ・車で容易に来ることができるよりも、来てから動き回りやすいかが大切である。そのためのハード、ソフト対策が必要と思います。
- ・まず、重要な事は、広角的視野と緻密な観察力での現状把握とそれによる将来予測を伴った行動が求められる。
- ・生きた街並を生きたまま、その地域の特性を活かしながらく補強＜再生＞する【町並み保全型まちづくり】を行う。
- ・まちのビジョン＜未来図＞は、歴史的な町並みを手掛かりにして、各々の地域がそのビジョンを共有し、連携してその底上げを能動的に図るものと位置付けする。
- ・我が国において、歴史的町並みの大半は、近代化から取り残された、ややもすると遅れた地域と見られがちであるが、確固とした都市像＜日本一魅力的な田舎づくり＞を持ち、かつ“歩けるまちづくり”を目指すことにより、松阪市を〔住んで安心・訪れて楽しい〕先端的な“まち”とすることは可能でありそして、松阪市が＜まちの景観＞を尊重し【観光立市】として成長を遂げる起点となる。
- ・まちづくり、このプロジェクトは、松阪の未来を占う、極めて重要なものであり、物心両面において失敗を許されない「変革事業」となるため、経験と広い視野を持つ優秀な専門家と心から松阪を愛する地域住民、そして正確な判断力を有する行政の間で、新しい関係を築き、守るべき〔まちの価値〕を再発見する道筋を整えることが大切である。
- ・まちづくり、その道筋の出発点としては、なにものにも影響を受けず、松阪を“内から外”から冷静に観察出来る、新鮮な能力を有する、全方位の〔変革プロジェクトチーム〕を立ち上げることが必要不可欠であり、先決事項である。

②松阪駅周辺整備に対すること

- ・駅西地区市街地再開発は白紙にされ、裁判で争っており、民間会社は調査測量設計にお金を使っているの、その費用は、1年以上、契約しないで計画を引き伸ばしてきた市が払う義務があるのではないか。
- ・これまで、あまりにも多岐多様で総花的議論がなされてきており、駅西再開発事業には

実現性が感じられない。

- ・ 駅西地区再開発が頓挫したことについて、賛成した議員と中心活性化検討委員は市民に対して説明する必要があると思います。
- ・ 市庁舎を駅西地区に移転新築し、現在の市庁舎跡地をビジターセンターや観光駐車場として整備し観光拠点とする。
- ・ 駅西地区再開発に反対するグループは、いったい何を求めているのかを、具体的に確認して欲しい。
- ・ 駅前には何らかの手を入れていただきたい。
- ・ 駅西再開発は是非着手してほしい。ホテルはだめ、マンションは嫌い、では進まない。
- ・ 市町村合併後、松阪駅が中心だと思うのは、旧市内に住む者は思えるだろうが、旧市外の住人は、中心という感覚はあるのだろうかと思います。まして、そこが開発されるのに、多額の税金が投入されるのはどうでしょうか。疑問です。
- ・ 公共交通機関の中心、玄関口である松阪駅前が殺風景。もっと観光客や市外の人が駅に降りたった時の第一印象をよくするためにも駅前開発をしたほうがよいのでは。
- ・ 市役所に限らず、行政の建物を駅前に集約して人の立ち寄り往來を増やす方向に向けて駅前の活性化を考えていただきたい。
- ・ 駅西再開発は、税金だけでなく民間活力を入れるため、地権者（駅西、三交不動産）も入れた討論会をすべきではないか。
- ・ 松阪駅を使いやすく、心地よいものにするを中心に、あまりお金をかけないで駅前再開発を考えてもらいたいということです。
- ・ 人が集まるのは何か目的があるからであり、何の目的を作るかです。

③意見聴取会など検討会に対すること

- ・ これまでの活性化の検討会では漠然とした議論がなされてきており、これからはもう少し絞って検討していただきたいと思います。
- ・ まちづくりについて、具体論として、今日の会議についてもう少し考えてもらいたい。
- ・ 市ができることできないことをもっと市は言ってもよかったと思う。もっとアドバイザーの意見が聞きたかった。
- ・ 松阪らしさとは何か？松阪の内側に居る人間には解り難いのではないか。外部の目も取り入れながら、議論を起こして行ってはどうか。
- ・ 県外の人達に意見を聴いても、松阪＝牛というイメージが想像以上に強く、その期待に応える必要もあるのではと感じています。
- ・ 意見聴取会開催には大賛成です。
- ・ 意見聴取会の日程について次回からはイベントと重ならないように検討すると市議会は言っていますが、市民は、「検討する→やらない」、「実行する→やる」と解釈しています。
- ・ 意見聴取会をできればダイジェストでもいいので（1時間くらい）、行政チャンネルで、議会みたいに中継して下さい（参加できない人のため）。
- ・ 議員は議会で発言を→司会者は知らないと思うので仕方がないですが。

- ・今日の意見聴取会を若者向けにも開催して頂きたい。
- ・今回は皆さんの意見を聴く会になってしまいました。一昨年、このような会を開催し、全員の意見を集約したのではないのでしょうか。これらを集約してどういう方向に市は持っていくのでしょうか？
- ・市民意見聴取会を是非みのりある会合にして下さい。
- ・市街地外の人達が市街地に求めているものは何かを、十分に吸い上げて進めていただきたい。
- ・商業者の意見を充分聞いてほしい。
- ・アドバイザーがどうかと思う。いまいちと考えます。
- ・世界中とはいいいませんが、日本のアドバイザーで実績のある方を選ぶべきだと思います。予算の制約があると思いますので、それも不可能でしょうから、役立たないアドバイザーは不要です。無理をしてアドバイザーなど呼ばなくて良いと思います。何も形式にとられる必要は全くありません。実質的な意見の交換等をすべきだと思います。

④市政に関すること

- ・箱物行政というのは過去のものと言われていますが、最低限必要なものは整備していく必要があると思います。
- ・市長の「すばらしい田舎町」の具体的イメージをぜひお話しいただきたい。
- ・市街地のことも考えるのならば、まずはお金の力で解決できることと人の力で解決できることの区別をしっかりとしてみるのはいかがでしょうか。
- ・コミュニケーション・交流する気持ちのある人を育てないと観光都市、商業都市にはなれない。
- ・松阪市の市政方針、長期計画を提示していただきたい。
- ・市長の「魅力がある田舎」をもっと説明してほしい。
- ・商店街への公費投入には、市民の理解が必要です。
- ・市長は国の進めるコンパクトシティー構想に賛成するのか反対するのかはっきりさせてほしい。中心市街地を現状のまま放置すればいわゆる（ヘソのない都市）になる。
- ・周辺部にもあまねく満足度のある施策を進めれば、結果的にはバラマキ行政になるのでは？
- ・松阪市としては、周辺部にもある程度の目配りをしながら、中心部の活性化に取り組むべきである。
- ・前向きな活性化に向けての動きを市民行政一体となって進めていただきたい。
- ・松阪のまちづくりについて、市民の声を聴いて進めていくということは分かったが、山中市長が考える松阪のまちづくりについてはどう考えているのかまったくわからなかった。
- ・松阪のPRポイントを探していきましょう。何かが見つかると思います。松阪市のHPから募集してください。何かが見つかると思います。
- ・中心市街地活性化がなぜ必要なのかを数値的なデータも入れて議論し、市民のコンセンサスを得ていく方法が必要ではないかと思っています。

- ・内向きばかりでなく、20年～50年も考えた未来志向が大切であると思います。
- ・人口が減っている問題の解決には産業の活性化をして下さい。
- ・市民の合意を得るといことは大切なことだと思います。
- ・ハード事業は必要ではあるが、財政面も考慮して最小限にすべき。
- ・中心市街地に税金を投入することで（投資）どれほどの効果（税収増加）が得られるのかを示す必要があるのでは。
- ・まちづくり会社設立の重要性についての議論もしてほしい。
- ・まちづくりにはある程度のスピード感も大事。このままでは、松阪のまちの価値がどんどん低下していきます。
- ・中心部と郊外との固定資産税の格差がおおきすぎる。8分の1まで路線価が下がったのだから、せめて半分くらいに固定資産税を下げなければ中心部は滅びる。早急に考えて下さい。
- ・地価が下がっているのに、固定資産税に反映していないので考えて貰えば良い。
- ・中心市街地域の空洞化が進むのをじっと待つことを行政に望む。商店街の方も十数年間はじっと耐えてほしい。
- ・新市役所もベルファームから中央病院にかけたあたりが嬉野、三雲、飯南、飯高の新市の住民にとってもアクセスがよいと思います。

⑤その他意見

- ・松阪の将来は若者が希望を持って、このまちで暮らしていきたいと思えるかどうか？にかかっていると思います。また、その責任が私たち大人にあると思っています。
- ・検討会等のメンバーの参加が少ない。意識のなさの表れでは？参加人数も少なく、市民の関心のなさが良くわかった。
- ・他力本願で実現不可能な意見が多かったように思われた。
- ・松阪の目玉は何ですか？松阪牛しかないですよ。
- ・土地所有者、商店街の方々が、どうしようかという事が分からない。何を思っているのか、考えを聞いて欲しい。
- ・まちづくりの理念、コンセプト→田舎まち、まちづくりなど、何が基本なのかよく判らない。イメージがわいてこない。
- ・中心市街地の在り方については、思いが多く発言が出来ないので、別に上申書の形で申し述べます（具体的に）。次回の会合でご検討下さい。
- ・松阪市の玄関は今後、松阪駅よりも松阪インターとアクセス道路ではないかと思っています。

(2) 中心市街地に関する意見・要望など

⑥ 中心市街地の整備に対すること

- ・ 中心市街地の開発はしないほうがいいのではないかと。
- ・ 税金を投入して整備しても中心市街地は活性化しないのではないかと。
- ・ 何か大きな建物を建てたり、大きな店舗を作ったりするのではなく、今の資源を活かして安い投資で最大の効果が得られるものをするべきであると思います。
- ・ 中心市街地は、歩いて楽しんで便利にすごせる生活圏と言うことで出来たら良いと思っている。
- ・ 例えば、カリヨンビル3Fには市民活動センター、1F、2Fの空き店舗へアンテナショップを入れるとか、行政サービスを入れるとか、有効に利用してはどうかと思います。
- ・ 楽しめる施設をつくりたいのでテーマパークをつくっていただきたい。
- ・ ディズニーランドまでは言わないが、人が楽しめてお金を落としていただけの施設を創ってもらいたい。
- ・ 東京へ行って銭湯を利用したときに感じた憩いの場があれば良いと思った。
- ・ お酒を飲んだり、食事をしたり、買い物したりすることができる松阪に合ったテーマパークをつくってほしい。
- ・ 食事に限らず、松阪牛の歴史などをPRする資料展示や牛のオブジェをいたるところに作って、おもしろいまちにしていくということでも良いと思います。
- ・ もし目玉をつくるなら他の地域にあるような商業施設よりも、松阪の味を作っていかなければ、わざわざ松阪まで来てもらうことは難しいと思います。
- ・ 今まである物を利用してまちづくりをする。例えば、カリヨンなどを利用してはどうでしょうか。
- ・ 長屋を作り、観光バスが来るようにする。松阪もめん、三社みこし事務局、松阪ナデシコ等の松阪の地の物のベースを入れる。
- ・ 色々な店舗を入れる。それによって雇用も増え、その従業員等が買い物をできるよう商店街を活性化させる。
- ・ 人を集めるには、歩行者天国にしては？三交バスには迷惑がかかるが、乗降場所を考える。
- ・ 歴史的建造物の保全のみを考えれば費用対効果の点で不十分。そのために、中心市街地全体を含めて一つの大きなテーマパークとして考えていくべきです。
- ・ 松阪地域としての玄関、中心として、人々が楽しく、住、食、ショッピング、娯楽が出来る町にしてほしい。
- ・ 民間になると思うが、食のテーマパーク、映画館（複合）、専門店街などの誘致をされるべきでは。
- ・ お金を使っただけの街をつくる。
- ・ 人が車ではなく歩いてくれる街をつくる。
- ・ B級グルメ、スイーツの有名な所を集める。
- ・ 映画館、ダンスホールなどをつくる。
- ・ スーパー銭湯をつくる。

- ・屋台村をつくる。
- ・公園をつくる。
- ・屋外スタジオをつくる。
- ・例えば、もともといろいろな商店が並んでいた町であれば職人さんたちもいると思うので、松阪の人々の活動や技をいろいろな人に見てもらったりするようなブースや交流の場があれば活性化の一步になるのではと思います。

⑦商店街の現状に対すること

- ・郊外に大型スーパーが出来ており、中心市街地に客は戻ってこないのではないかと思います。
- ・消費人口を増やしても、中心市街地に魅力がなければ、みんなドーナツ状の方へ移動してしまう。
- ・シャッターの閉まった店が60あった。真剣にどうすればよいのか考えていかないといけない。
- ・現状としてはドーナツ状になっている。そういった商業施設がある所が中心地にとらえられる現状がある。
- ・各商店等が松阪らしさ、松阪づくりのために力と知恵を出し合う。認め合う取り組み、公報力、口コミ利用等ソフト面から取り組もう。
- ・松阪駅を中心とする住民がどのように考えているのか不明。
- ・商業（商店街）の活性化（発展）には、経営者自体が根本から考え直していただきたい。
- ・祭りには、たくさんの方が集まるのに、その人たちがその後、駅前商店街に買い物に来るだろうか。「ここにこなければ無い」と思わせるものがないし、「この店の、この店主の顔が見たい」と思わせてくれる名物店主もいない。
- ・店の対応がよくないと思います。「おもてなしの心」って本当にあるのでしょうか。
- ・日曜日に閉まっている店も多い。
- ・商売をしていくのに、環境が悪ければ駅前に固守せずに郊外へ出て行って商売すればよい。
- ・商店街の人々は、自信のある人は今の商売を、ない場合は今の時代に合ったものを出してもらいたいです。
- ・ぜひ商店街の人々は知恵を出し合い時代にあい、今の環境（道幅や駐車場）を大きく変えないでもできることを考えてもらいたいです（それにしてもある程度の広さを持つ駐車場は必要だと思います）。

⑧その他意見

- ・バス利用の人は、三雲、嬉野、飯南、飯高、西黒部、東黒部の人々が病院へ行く為に松阪駅方面に向かってくる人口が昼間は多いのでは。そのついでに買い物もできる。

(3) 松阪駅周辺に関する意見・要望など

⑨松阪駅周辺整備に対すること

- ・ベルタウンの2階は商業施設にして、3階以降は行政の方で使って、行政に出入りする人が商店街で買い物ができるようにする。
- ・駅前周辺に人がたくさん集まり賑わう。これらをコンセプトにして、具体的に店舗改装を実施したり、ベルタウンをもう少し考えていくべき。
- ・駅前の施設で成功しているのは、「津のアスト」であると思います。その駅前にはホテル、商業施設、総合施設もある。参考にしてはどうか。
- ・「津のアスト」を参考にして、松阪駅前では、高層ビルを建てて、ホテル、演奏会、福祉施設、商業施設などを入れてほしい。特に低層階には福祉施設を入れていただきたい。
- ・殿町にある福祉会館、これは耐震性も問題もあり良くない。高齢者が集まるのに一番問題になるのがアクセスだと思うので、駅前は立地場所として最適だと考える。
- ・三交百貨店に代わる商業施設があれば良いと思う。市民のみんなが利用できる複合施設が必要であると考えている。
- ・市庁舎を駅西地区に移転新築する。
- ・三交百貨店跡地に商業施設を開発する。
- ・駅前は玄関口として、合併したまちが一目で解かる観光公園やアンテナショップは必要だが、マンションや福祉センターは駅前でなくてよい。交流、学習館は必要。
- ・公共交通の為だけのスペースはバスセンター。少し離れた所で乗り換えも有りのものと考えられたい。
- ・駅周辺に、マンション等の居住地を整備する。
- ・松阪駅＝公共交通機関の中心という感じなので、プラスアルファで車でも行きたいと思える施設（特に温泉施設は賛成）だと、子供を連れてお金も落とせるかなと思います。
- ・高層建築で上階はホテル、低層階に公共施設、商業施設という構想も考えられるのでは。津駅前のアスト津などは上手い成功例だと思う。
- ・駐車場の確保をし、駅を利用（電車）した人々の動きが活性化出来る施設が必要。
- ・一つの案として、駅ロータリーに地下駐車場や広場（イベント）など玄関口としての中心的施設を設けては。
- ・現在も駅の利用客は学生も多いので、駅前に学生が利用できる店や施設をもってくるように考えることも必要であるのでは？
- ・駅を降りたら景観が良くない為、市のイメージが同じように良くないと思う。魅力ある田舎町を目指すならば、駅前の景観から考えた方がよいのではないか。田舎町と乱雑な町は違うと思う。
- ・色々な意見が出されましたので、やはり松阪駅前には何か人を呼べる施設が必要ではないかと思う。
- ・本来は若い学生たちが集まってくる場所、駅前にすべきであり、地元の学生が集まっているエリアにする。（三重中京大の跡地もしっかりと考えるべき）
- ・駅前には、広場や公園でも良いと思います（イベント広場）。
- ・松阪駅前に喫煙場所を作ってほしい。ポイ捨てが多く、見苦しい。

- ・市内に住んでいる人も、仕事や学校から帰ってきた時に真っ暗な駅前ではなく、少しほっとできるような灯りや、家族が迎えに来やすい場所などを作ってはどうか。
- ・すごいものを作るのではなく、木を植えたり、ベンチを作ったり、憩いの場をもう少し作ってほしい。
- ・三交百貨店の跡地では、松阪をアピールできるような観光＋商業施設がいいのでは。
- ・駅前には高いビルでなくてもよい。
- ・かめや肉店の角地（裏の飲み屋を含む）の再開発を要望します。
- ・レストランを中心とする商業ビル（和、洋、中華、ファーストフードなど）を整備してはどうか。
- ・駅ビル、駅前にお風呂があれば、毎日皆が集い会話もはずむ。：事例→岩手：ほっとゆだ駅
- ・観光客も電車の時間待ちに足湯もあっていい。
- ・駅前の活性化対策（案） 焼肉横丁＋お風呂でさっぱり
- ・駅前テーマパーク → 倉敷のチボリ公園を参考に検討してはどうでしょうか。
- ・駅前に温泉 → ほっとゆだ駅（岩手県 JR 東日本北上線の駅）を参考に検討してはどうでしょうか。
- ・行政と商店街 → 大阪豊中市：蛍池駅、津市：アスト津を参考に検討してはどうでしょうか。
- ・駅前開発にとって、最も必要なのは、田園都市の中核として規模と機能を備えた平面である。
- ・必要なのは、ある程度の緑地や平面駐車スペースを備えた防災に配慮された都市機能である。
- ・松阪駅東西連絡地下通路の活用を目ざして、無料駐輪（自転車のみ）場を設置する。その時思ったのですが、こんな立派な地下道をこのままでは勿体ない。広さもあるので斜め駐輪の自転車置き場を併設すれば地下道そのものの利用も増加し現在の近鉄側と若干の表玄関付近の駐輪難状態が緩和されるのではないかと思います。
- ・近鉄側の線路添いの駐輪場は出来る限り簡易の尾根を設けてバイク置場とし、利用する市民の便利を図るべきです。
- ・松阪駅の駅舎の一階に旧 JR 貨物取扱所が閉鎖したままに成っているらしいので、そこを借り、市の補助も入れて賃貸料を安くして市内の物産販売と松阪の PR をしてはどうか。
- ・松阪駅周辺の整備は“人が集い、人が楽しめる”場所づくりが中心となり商店街の整備は『ショッピングの楽しさ』を満喫させ、“住民の台所”としての存在価値を高めさせ、歴史的地域の整備は、訪れる人々に『物語り』を感じさせる場所としたい。
- ・私は、家族の送迎をするため、駅前交番の前あたりに5分ぐらい停車することがよくあります。夕方などはとても混雑をし、停車するにも場所がないことがあります。そんなときはロータリーをゆっくり回ったりして場所があくのを待ちます。→駐車スペースを整備していただきたい。
- ・朝はみんな急いでいるので、危険も感じます。ぜひ送迎のための駐車スペースを広くとってもらいたいと思います。
- ・小公園のようなものがほしい（修学旅行等の団体さんの集合や、ミニ集会なども考えら

れます。もちろん駅前に来た人々の憩いの場のために) と思います。まずこのことを強く望みます。

- ・市役所を三交百貨店跡へという意見もありますが、道幅や駐車場のことを考えると反対です。
- ・商店街の復活というより、松阪駅が使いやすく、快適な場所になることです。学習塾なども駅近くは便利かなと思います。

⑩松阪駅周辺の現状に対すること

- ・駅前のまちについては、郊外的大型店舗に出かける人が多く中心市街地は廃れていると感じる。また、活性化はしないと思う。
- ・通勤圏は中川駅に移っており、松阪駅は中心でなくなっている。
- ・ドーナツ状に郊外にスーパーができ、他の所から松阪へ来た人は、その周辺に団地を作ってそこに住んで、日用品など何でもすぐに揃うようになっている。今は、そこが、中心地や市街地だと思う。駅前周辺は中心市街地ではなくなっている。
- ・松阪駅は学生と通勤者の乗り換え場所である。
- ・松阪の駅前は人が集まっても、ほとんど何もない状態。人を集められる中心となるものをつくらないといけない。中心に何かがないと、ただの通勤や乗り継ぎや通学の場所ではない。
- ・駅周辺を見ると、シャッターの閉まった所が多くみられる。だから松阪駅周辺には人を集める何かをつくるべきだと思う。
- ・現状は駅前にそういった施設がないし、これから何十年かけてつくっていくのも大変なので、現在あるものを使って何とかつくっていったらと思う。
- ・松阪駅を降りて、北口、南口という看板があるが、どちらが北口か南口か、さっぱりわからない。親切なことができてない。
- ・駅前スペースの立体活用を図るより、利用者の利便や安全に配慮されなければならない。
- ・最近、久しぶりに地下連絡通路を通ったら、良く管理清掃がされていて清潔な感じが好感を持ってました。
- ・先日も松阪を訪れた知人の話に、帰りに松阪の土産をと考えても駅周辺にそれらしき店が無いとの事。
- ・以前は三交百貨店の地階に探せば色々有ったものだが閉店してからは誠に味気ない駅前と成ってしまった。
- ・駅トイレの場所の表示が小さいため観光客が判らず私も尋ねられた事が有る。改善を！
- ・もっと親切な案内表示をするべき。また、ベンチ等も設置してほしいものだ。
- ・私は三交百貨店の地下食品売り場はよく利用していました。夕方は品物もいっぱいあるのですが、たまに遅い時間に行くと商品はほとんどなくなっていました。よく売れていたのだと思います。近くに住む人、駅を降りてバスなどで帰宅する人が利用していたのだと思います。

⑪ 駅西地区再開発に対すること

- ・ 駅西地区市街地再開発、このような活性化のプロジェクトはあまり効果がないのではないかと感じる。
- ・ 松阪駅前の再開発について、市役所の耐震補強の問題やベルタウンの耐用年数の問題などがあり、あえていないものを無くす必要はないが、耐用年数が近づいているものを建て替えるのではなくて、例えば市役所などをベルタウンにもっていく。
- ・ 駅西地区再開発、これをして本当に他所から人がきてくれるのか？もっと目玉はないのか？もう少し目玉を考えないと人はこないと思う。
- ・ 商業施設をつくるのに反対したのは、施設をつくっても人が来ないと意味がないと思っているから。
- ・ 今、駅前の需要が減退している、否これからも減退が続くであろう時に、再開発することは大変危険である。そのためには、駅前が寂れようと長期間の辛抱が必要ではないか。
- ・ インビジブルハンド（見えざる手）に逆らって再開発をしたところで、良い結果は出ないと思う。
- ・ きっと将来、中心市街地の空洞化が進み、再開発を実行する好機が来ると思う。
- ・ 郊外大型店は駐車料金がいらぬし、道幅も広いので車で行きやすいからです。駅前の道幅を広くして、郊外の大形店のような広い無料駐車場を駅前に作るにはすごくお金がかかると思っています。税金をいっぱい使って駅前を松阪の中心にとは思いません。
- ・ 健康センターについても、同じ理由で駅前に作ることは反対です。（健康福祉センターそのものについても中身がどのようなものかあまりわからないですが、箱だけ作ってあまり活用されないのではないかとと思われるのもあったと思います。）

⑫ その他意見

- ・ 三交百貨店が閉店し、急に松阪の商店街が衰退してきたといい、駅前の再開発が必要だと言って、一部の人達が騒ぎ出す。
- ・ 私たちは、誰もが過去の方に目を向けたまま未来に向かって、後ずさりの形で進んでいる。だからどうしても、過去の経験側や現状にとらわれたままの行動をしがちである。これは、如何なるコミュニティーであろうと、個人であろうと致し方のない事なのかもしれない。だが、それでよい訳ではない。

(4) 市民意見聴取会に関する意見・要望など

⑬意見聴取会の進め方に対すること

- ・一回目は、もっともっと市民の意見をすくい上げることに徹してほしかった。
- ・進行について“しばり”が多過ぎ。意見が自由に出しにくい雰囲気があった。
- ・市民を操縦（発言時間 1 分など）しては、市民は萎縮してしまう。表敬を持って参加している市民が参加している満足感や充実感が得られない。
- ・この討議はちょっと乱暴すぎると思う。
- ・たくさんの人が集まってもらっても 1 人 1 人の意見が吸い上げられる会にしてほしい。
- ・今回のテーマで集って中心市街地の話をしたら、賛成か反対かを言えば今日のような結果になるのはわかっていたはず。
- ・地区別のミニ集会、世帯別の意見聴取会、市民アンケートなど多様な意見を集約してその意見はオープンにすること。
- ・一部の意見を聞くことが全体の意見になるような不安もあります。
- ・会場の形式をもう少し「対話」が進むような感じに変えられないもののでしょうか？「対面式」ではなく、「市長さん、座長さん」方を囲むような、「市民同士が向き合い話し合える」様な形式をとっていただきたいです。
- ・○×の設問自体が、反対が言えないような「当然」のようなものを感じ、強引な印象を持ってしまいました。
- ・意見聴取の進め方について、聴取会の参加者以外にも内容が公表され、意見が述べられる機会を設けるべきと考える。
- ・発言ルールを明確にすること。1. 発言時間を厳守して 1 人でも多くの方が発言できるようにすること（市長や主催者、教授であっても市民同様に平等に）。
- ・出席者が記帳するなら。1. 世代、地域（市内、嬉野、三雲、飯南、飯高）も大きく枠を。2. 同じ内容で複数回意見聴取会が行われる場合は、全部を通して意見は 1 回のみ。できれば 3 回ある場合は参加を 1 回のみ制限する（公平にするため）。
- ・テーマは「松阪駅を中心とするまちづくりについて」ではなく、「松阪駅を中心とするまちづくりについての賛否」とすれば、より多くの地域の人々の参加があったと思います。
- ・集まった人達をグループ分けして討論する場を持つべきではないか。もう少し具体論が聞けると考える。そのような聴取会を中間で追加すべきと思う。
- ・司会進行に問題あり。前置きや専門家の話が長すぎる。
- ・進行内容や○×方式等、誘導的な部分があり、自由な意見が制限されている。もっと意見を聞くことに時間を割くべきだ。
- ・○×方式をするのであれば、アンケート用紙に記入すればよいのでは？
- ・小グループに分けて議論するようにしてはどうか。
- ・経過説明が長すぎである。また、司会がしゃべりすぎ。意見をもっともっと聞く。
- ・集ってきた人のもっと多様な意見を聞きたかったです。（ほとんどの意見が予想される物でした）議員さんの意見ではなく、市民の意見を直接聞く機会をもっていたことには感謝しています。

⑭意見聴取会の日程や時間に対すること

- ・意見聴取会の時間は3時間以上4時間以下にしてほしい。
- ・商業関係の方は土曜日に出席しにくいのでは。開催日程を多数の方が参加できる日程に調整できないか？
- ・町の人たちが動くべき時間（タイム）に意見聴取とは？開催時間を多数の方が参加できる時間に調整できないか？
- ・今回の大事な意見聴取会は3回とも市が主催する大きなイベントと重なっています（10月はコンサート）。ぜひ日程を調整して下さい。
- ・時間は普通であるが、意見聴取の中身からみると12月5日の第三回まででは検討する時間が足りないと思う。

⑮その他意見

- ・「他の地区にどれだけの役割がはたせるか」の意見は良かった。
- ・参加していない市民に向けてアンケートを実施するなど、幅広く市民の声を拾う工夫をして頂きたいと思います。私個人の具体的な提案については次回にでも発表させていただきます（発表出来るような雰囲気があれば）。次回に期待します。
- ・消毒薬を置くなど、インフルエンザ対策をすべきでは？
- ・聴取会に参加される人選ですが、もっと若い人に参加してほしい。
- ・今回は意見聴取会というような内容ではなかった。
- ・参加者にしゃべる時間をどんどん確保するようにするのがベターな司会者だ。そんな方に司会をまかせるべきだ。
- ・司会、アドバイザーが悪い、というか質が低い。司会、アドバイザーを次回から変更してほしい。
- ・司会者よ！私たちはあなたの“講義”を聞きにきているのではないですよ！司会者はしゃべりすぎ！
- ・司会者の先生が発言者の発言を復唱されることが多く、司会者の発言時間が多かったと思います。

(5) 次回以降の意見聴取会に関する意見・要望など

⑩次回意見聴取会の進め方に対すること

- ・ 次回の聴取会は、参加者がまちづくりの具体的な「プラン」を用意して参加することを求めているのか？そうであれば、そのようなアナウンスが必要と考える。
- ・ 次回の意見聴取会の中身によるが、いいものであれば発言させてもらえなくても積極的に参加したい。
- ・ 次回からは、ワークショップ形式で一つでもたくさんの意見が出るようにしていただきたい（もしくはグループに分かれてのディスカッション、発表形式）。
- ・ 3回目の意見聴取会で、市長のもっとしっかりしたこうすべきだという意見を聞かせていただきたい。
- ・ 本日の貴重な意見を解り易くまとめて、次回に提案して下さい。

以上